

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第一トンネル工事

質問事項と回答

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|---|
| 1 | 過度なコスト負担において、「補助工法のランクアップ」と記載されていますが、「補助工法の追加」は、過度なコスト負担には該当しないでしょうか。 | ご提案内容が「過度なコスト負担」に該当するか、貴社で判断のうえ、提案ください。 |
| 2 | 過度なコスト負担において、「補助工法のランクアップ」と記載されていますが、「注入式長尺鋼管先受工の注入材を、止水減水材に変更する」提案はランクアップに該当しますでしょうか。 | No. 1 同様です。 |
| 3 | 過度なコスト負担において、「補助工法のランクアップ」と記載されていますが、「長尺鏡ボルト工を、下半鏡面にも打設する」提案はランクアップに該当しますでしょうか。 | No. 1 同様です。 |
| 4 | 過度なコスト負担において、「補助工法のランクアップ」と記載されていますが、「長尺鏡ボルト工の注入材を、シリカレジンに変更する」提案はランクアップに該当しますでしょうか。 | No. 1 同様です。 |
| 5 | 過度なコスト負担において、「補助工法のランクアップ」と記載されていますが、「注入式長尺鋼管先受工の打設本数を増やす」提案はランクアップに該当しますでしょうか。 | No. 1 同様です。 |

| 番号 | 質問事項 | 回答 |
|----|--|--|
| 6 | <p>工事用仮橋の数量について、設計図書(㊟設計図 1/16 数量表)では上部工の主桁・横桁・補強材の鋼材重量が 14.578t となっていますが、閲覧資料>設計業務成果品等>トمام地区附帯工設計の 03 数量計算書 p220 の数量表では 114.578t と記載されています。</p> <p>どちらが正かご教示ください。</p> | <p>鋼材重量 114.578t が正となります。</p> |
| 7 | <p>金抜設計書 番号 202 の注入式長尺鋼管先受工 注入工 B(L=6.5m)の数量は 2,214kg との記載ですが、当該注入量は特記仕様書 P58 および設計図(ト補)39/131 において設計注入量が 81kg/本と記載されておりますので 27 本×81kg で数量は 2,187kg ではないでしょうか。</p> <p>また注入量を 82kg/本としますと 2,214kg となりますが特記仕様書および設計図の間違いでしょうか。</p> | <p>設計注入量 82kg/本、総注入量 2,214kg が正となります。</p> |
| 8 | <p>設計図(ト補)39/131 の補助工法一般図(2)の長尺鋼管先受工数量表において DⅢa(H)-S1B 及び DⅢa(H)-S2B の注入量が 156kg との記載ですが、特記仕様書 P58 において設計注入量が 158kg との記載されております。金抜設計書は 158kg/本に対応していると考えますがご確認ください。</p> | <p>設計注入量 158kg/本、総注入量 195,446kg が正となります。</p> |
| 9 | <p>金抜設計書 番号 206 の長尺鋼管補強工 注入工 B(L=7.5m)の数量は 2,142L との記載ですが特記仕様書 P60 および設計図(ト補)39/131 では注入量が 109L/本と記載されており、21 本×109L では 2,289L となります。</p> <p>また 2,142L÷21 本とすれば 102L/本と算出できますが特記仕様書および設計図の誤植でしょうか。</p> | <p>設計注入量 102L/本、総注入量 2,142L が正となります。</p> |